PDU ユーザーマニュアル

$S\Lambda T$ corporation.

P/N:SAT-MNL-PDU-USR-2012-01 2012 年 3 月

目次

1.	製品概要	. 1
2.	PDU パッケージ	. 2
3.	機能	. 3
4.	設置	. 4
5.	Web インターフェース	. 6

本製品(以降、PDUで表します)はインターネットを使用して、PDUに接続されている機器全体の 消費電流を表示するインテリジェント機能を有しており、消費電流値は実行値(True RMS)を表示す る事が可能です。

PDUの構成は、Web GUI インターフェースにて、簡単な操作で行う事が可能であり、製品添付のソフトウェアと合わせてご使用いただく事で、複数の PDU を使用される大規模な環境においても、遠隔操作で、簡単に管理する事が可能です。

特徵:

- 組み込みの Web サーバーによって、接続されている機器全体の消費電流値をリアルタイムに表示
- 消費電流の実行値計測器を内蔵
- インターネットを使用して、容易に機器を設定する事ができ、消費電流の状態を遠隔監視
- SSL 接続をサポート
- 過負荷電流及び消費電流の閾値越えを、音声による警報通知
- 過負荷電流及び消費電流の閾値越えを、電子メールによる警報通知
- 製品に提供される専用のソフトウェアにより、大規模な環境に設置される複数の PDU を同時に監 視可能
- PDU を SNMP で監視するために、MIB 情報を提供
- サーキットブレーカによるアウトレット単位の保護 (本製品では、サポートされておりません)
- 遠隔でリアルタイムにアウトレット単位の出力制御
- LED によるアウトレット単位のステータス表示
- アウトレット単位の OFF/ON のシーケンス制御
- 温度・湿度センサーを追加オプションで提供 (本製品では、サポートされておりません)

2. PDU パッケージ

本製品は以下の構成となっております

- 製品本体(PDU: Power Distribution Unit)
- ラック搭載用ブラケット
- CD-ROM (以下の情報が含まれております):
 - ユーザーマニュアル
 - PDU ソフトウェア
 - MIB(Management Information Base)データ
 - Adobe Acrobat Reader.

表示 / 操作部



機能	説明
Ethernet	ネットワーク通信用 RJ45 ポート
アラーム音声	警告(閾値超過) -1回/1秒間のビープ音
	過負荷電流警告 -3回/1秒間のビープ音
	注: ビープ音は消費電流が正常値に戻るか、電流が閾値より0.5A下がる まで発生し続けます。
Function ボタン	 ● 押して放すとビープ音を止める事ができます。ただし過負荷電流の ビープ音は解除できません。
	● 2回のビープ音の間押し続けた場合; PDU に設定されている IP ア ドレスを Meter 上に表示します。
	● 4回のビープ音の間押し続けた場合; PDU に DHCP もしくは固定の IP アドレスの設定ができます。
	● 6回のビープ音の間押し続けた場合; PDU の設定を工場出荷の状態 に初期化します。
Meter	消費電流もしくは IP アドレスを3桁で表示します。
LED 表示	SSL (yellow): SSL 接続が有効になっている場合、点灯する。
	DHCP (Green): DHCP が有効になっている場合、点灯する。
	PDU (Green): 該当番号のアウトレット出力が有効の場合、点灯する

4. 設置

本章は、製品の設置方法について説明します。

ラック搭載の注意

- A) 周辺動作温度の上昇; もし閉ざされた空間において、複数のラックシステム内に搭載する場合、当該製品の周辺温度は、他の 設置環境に比べて、上昇する可能性があります。そのため、関連製品メーカーの定める動作温度範囲内 に適応する様、設置環境を実現する事が重要です。
- B) 空気の流れの遮断; 同一ラック内の当該機器の設置で、当該製品への空気の流れを遮断することの無い様、搭載を実施願い ます。もし空気の流れを阻害する恐れがある場合、安全に機器を維持する観点からも改善を行う事が必 要です。
- C) 機械的な負荷; 当該機器をラック内に搭載する時、不均一な状態で搭載を行った場合、機械的負荷により問題が発生す る可能性があります。そのため、お客様で事前に確認を行っていただき、改善策をお願いいたします。
- D) 電源回路の過電流負荷対策; 当該機器に接続する電力供給源において、その電力供給源において電流保護と電源配線上の過負荷が発生する可能を、事前に考慮する必要が有ります。電力供給源の仕様と、そこに接続される装置個々の使用状態を考えて、安定的に動作する事をすることを考慮する必要があります。
- E) 信頼ある接地;

ラックマウント装置の接地は安全維持確保の観点から重要です。注意を有するのは、分岐された電源系 統で接地を行うのではなく、電源供給源(フロアのブレーカ)に近いところに接続を行う等、接地方法 に注意する必要があります。

Diagram



ラック搭載方法

- 1. マウンティングブラケットを取り付けます
- 2. 本製品に添付されている、マウンティングブラケットを確認してください。
- 3. 4つのネジを使って、PDUの左右にそれぞれマウンティングブラケットを取り付けてます。
- 4. ブラケットの固定位置を決めます。
- 5. ブラケットのマウント穴を、ラックの垂直ノッチに合わせ、左右水平になる位置を確認し、止め ネジで固定します。
- 6. AC 入力のケーブル及び、出力側の AC ケーブルを接続します。
- 7. イーサーネットケーブルを接続します。
- 8. PDU のスイッチを ON します。

Note 1:

初期状態では IP アドレスを DHCP サーバーから取得します。DHCP サーバーから取得できない場合 は、IP アドレスは "192.168.0.216" に設定されます。

Note 2:

PDU をネットワークに接続してご使用いただく場合、電源監視用のネットワークとして、サービスに利用されるネットワークとは分離された、ローカルなネットワークを構築し、その環境でご使用いただく 事を推奨いたします。安心な安定した電源管理ネットワークを構築し、システム全体の安定稼動を維持 願います。

5. Web インターフェース

Login:

Web ブラウザーで、PDU の IP アドレスを入力して、アクセスしてください。下記の画面が表示され ますので、以下の初期アカウントでログインしてください。

初期 ID: snmp

初期 Password:1234

Protected で ਰ ਾ	Dサーバー 10.5	9.1.49 (こ(オユ	ーザー名とパ	スワードが必要
警告: この! 送信するこ	ナーバーは、ユー とを要求していま	-ザー名とパス ます (安全な援	.ワードを安全 続を使わない	ではない方法で 基本的な認証)。
	-	N2		
NB	ユーザー名	l e		
		服を記憶する		

Information: PDU

PDU 全体の現状の消費電流と、警報の閾値が表示されます。 オプションの温度・湿度センサーを接続すると、温度・湿度の情報を表示されます。 (本製品ではサポートされておりません)

	SAT					
	総電力負荷 :0.0 A ,)	ステータス: 正常				
情報	PDU					
PDU	ווחס	004 正労				
<u> システム</u>	FDO	0.077 11.45				
操作						
コンセント	閾値					
設定	警告	12.0 A				
PDU	オーバーロード	15.0 A				
國值						
<u>ユーザ</u>						
<u>ネットワーク</u>						
<u>x-n</u>						
SNMP						
<u>SSL</u>						

Information: System

PDU の下記のシステム情報を表示します。:

Model No.

Firmware Version

MAC Address

System Name

System Contact

Location

	8			
SAT				
総電力	t負荷: 0.0 A , ステータス:	:正常		
情報	型番	SAT-SWH-1511A-08N1		
PDU システム	ファームウェアバージョ ン	s4.82-091012-1cb08s		
操作	MAC アドレス	00:16:18:77:40:8F		
コンセント	システム名	PDU		
設定	システム管理者名	Admin		
<u>PDU</u> 閾値	設置場所	Office		
<u>ユーザ</u>		適用		
<u>ネットワーク</u>				
<u>x-n</u>				
SNMP				
<u>SSL</u>				

Control: Outlet

PDUの各アウトレットの ON/OFF 状態の表示と制御。

チェックボックスを選択し、以下の ON 又は OFF ボタンで PDU のアウトレット電源を個々に制御する 事ができます。

ON : このアイコンをクリックし、チェックボックスを選択したアウトレットの電源をオンしま。 OFF : このアイコンをクリックし、チェックボックスを選択したアウトレットの電源を OFF します。 OFF/ON: このアイコンをクリックして、チェックボックスを選択されたアウトレット電源をリブート (OFF -> ON)します。

	SA) (T	
	総電力負荷: 0.0 A	, ステータス: 正常	
'情報	PDU	ステータス	
<u>システム</u> 場件	OutletB	ON	
コンセント	OutletC OutletD	ON ON	
PDU	OutletE OutletF	ON ON	
<u>閾値</u> ユーザ	OutletG	ON	
<u>ネットワーク</u> メール	ON		OFF/ON
SNMP SSL			

Configuration: PDU

PDU のアウトレット名と ON, OFF 制御の遅延時間を個々に設定できます。

Name: アウトレット名の変更。

ON:電源ON時の遅延時間を設定。(1秒間から設定可能)

OFF:電源 OFF 時の遅延時間設定。

Note: 遅延時間の最大設定値は255秒です。

	8 SAT		
Ť	総電力負荷: 0.0 A , ステータス	:正常	
情報 PDU	コンセント名称 (半角英数文字のみ)	電源ON 時の遅延 (秒)	電源OFF 時の遅延 (秒)
	OutletA	1	1
コンセント	OutletB	2	2
設定	OutletC	3	3
PDU	OutletD	4	4
國値	OutletE	5	5
<u>ユーザ</u>	OutletF	6	6
<u>ネットワーク</u>	OutletG	7	7
SNMP	OutletH	8	8
SSL	適用	適用	適用

Note: PDU が起動直後、ここで設定されている ON Delay 値によって個々のアウトレットの電源 が ON されます。出荷の初期設定では上図の通り1秒間隔で ON する設定になっているた め、最初のアウトレット出力が ON してから、最後のアウトレットが ON するまでに8秒 の時間が生じます。.

パワーオンシーケンスが完了する前に、途中で PDU への AC の入力を抜いた場合、次回の AC 入力から、アウトレット出力が自動で ON できずに、ステータスが OFF のままになる場合があります。その場合は本設定で ON 制御をする必要があります。

Configuration: Threshold

PDU の消費電流の警告閾値及び過負荷電流の値を設定します。

オプションの温度・湿度センサーを接続すると、ここで温度・湿度の閾値を設定します。(本製品ではサ ポートされておりません。)

	9	8 AT	
ŝ	國本 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	A, ステータス	:正常
情報 <u>PDU</u> システム 操作 コンセント 設定 <u>PDU</u> 閾値	名前 PDU	樹 警告 12	値(アンペア) オーバーロード 15 適用
ユ <u>ーザ</u> ネットワーク メール SNMP SSL			

Configuration: User

ID とパスワードを変更。

工場出荷時のデフォルト設定 ID は "snmp" と パスワードは "1234"です。

8 SAT				
総電	力負荷: 0.0 A , ステ [、]	-タス:正常		
情報	現在のユーザ			
<u>PDU</u> システム	ID			
操作	バスワード			
<u>コンセント</u> 設定	新しいユーザ			
PDU	ID			
國值	バスワード			
ユーザ		適用		
ネットワーク				
<u>x-1</u>				
SNMP				
<u>SSL</u>				

Configuration: Network

PDU のネットワーク情報の表示および設定

Host Name : PDU の Host 名の表示および設定 IP Address : IP アドレス表示及び設定 Subnet Mask: サブネットマスクの表示及び設定 Gateway : ゲートウェイの IP アドレスの表示及び設定 Enable DHCP: チェックすると DHCP サーバから IP アドレスが設定されます Primary DNS IP: プライマリー DNS サーバーの IP アドレス表示及び設定 Secondary DNS IP: プライマリー DNS サーバーの IP アドレス表示及び設定

	8 SAT	
ł	総電力負荷: 0.0 A , ステー	-タス:正常
情報	IP7Fレス	
PDU	ホスト名	DIGIBOARD
<u>52754</u>	IPアドレス	192.168.0.93
課作 コンヤント	サブネットマスク	255.255.255.0
 設定	ゲートウェイ	192.168.0.254
PDU		DHCPを有効にする
國值	DNSサーバIP	
<u>ユーザ</u>	プライマリDNS IP	139.75.253.23
ネットワーク	セカンダリDNS IP	168.95.1.1
メール SNMP		適用
SSL		

Configuration: Mail

イベントが発生した場合、PDU はメッセージを事前に設定したメールアカウントに送信する事が出来 ます。

Email Server: メール送信用の SMTP サーバーを設定 (ドメイン名で入力します、IP アドレスでの指定はできません) Sender's Email: 送信者の EMAIL アドレス入力. Email Address: 受信者の E-MAIL アドレス入力.

メール内のメッセー内容; "Indicate OutletA~H-XXXXXXX status in order" X=0 該当箇所のアウトレットが電源オフ状態. X=1 該当箇所のアウトレットが電源電源オン状態.

Note: "Configuration: Network"の DNS サーバーに Email サーバーの Domain name 指定を確認 ください。

8 SAT				
	総電力負荷: 0.0 A	, ステータス: 正常		
情報	Eメール設定			
<u>PDU</u> システム	メールサーバ	mail.your.com		
操作	送信者メールアドレス	sender@yourcom.com		
<u>コンセント</u> 設定	受信者のEメールアドレス			
<u>PDU</u>	メールアドレス			
國值		適用		
<u>ユーザ</u>				
ネットワーク				
メール				
SNMP				
<u>SSL</u>				

Configuration: SNMP

イベントが発生した時、PDU は SNMP のトラップメッセージを事前に設定した IP アドレスに送信します。

Trap Notification:トラップを受信する SNMP マネージャの IP アドレスを設定。 Community : SNMP コミュニティ名を設定。

Read のコミュニティ設定は "public"以外に変更はできません。 Write のコミュニティ設定はデフォルトで "public"に設定されており、ユーザ変更が可能

	8 SAT	
ĥ	総電力負荷: 0.0 A , スラ	テータス:正常
情報 PDU	トラップ通知 受信IPアドレス	192.168.0.1
<u>システム</u> 操作 コンセント	コミュニティ	適用
設定	Read	public
PDU 即使	Write	public
國吧 ユ <u>ーザ</u> ネットワーク		適用
メール		
SNMP		
SSL		

Configuration: SSL

Web 通信用の SSL 接続利用を設定します。

Enable SSL: Web 通信用の SSL 接続を利用可能にします。 ID : "Configuration: User"で設定されているユーザを設定 Password : "Configuration: User"で設定されているパスワードを設定

ユーザは SSL 機能を利用可能にするのに、正確な ID とパスワードを入力する必要が有ります。 ID とパスワードは"Configuration: User"設定で使用したものを同じであることが必要です。

8 SAT		
総電力負荷: 0.0 A , ステータス: 正常		
情報	SSLを有効にする	
<u>PDU</u> システム	確認のため現在のユー い	ザ情報を入力してくださ
操作 コンセント	ID	
設定	パスワード	
<u>PDU</u> <u>閾値</u>		適用
<u>ユーザ</u> ネットワーク		
メール		
SNMP		
SSL		

お問い合わせ先:

(g

SAT株式会社エスエーティ

〒183-0055
 東京都府中市府中町 2-10-10 多磨ビル
 電話: 042-406-5280 (代表) FAX: 042-406-5281
 <u>http://sat-corp.jp</u> (弊社ホームページ)
 <u>http://sat-store.jp</u> (SAT が運営する RDX&テープバックアップ製品のネット通販サイト)

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 許可無く転載することを禁じます。